

監督者訓練

★ 研修のねらい

最近の技術の進歩をはじめとした産業社会の変化は、誠にめざましいものがあり、あらゆる職種の仕事に大きな影響を与えています。

企業の監督者は、この日進月歩の仕事の変革に対応して、自分の職場の業務を順調に進展させていくために常に新しい知識や技能を習得し、創意工夫を行い、時代の変化を先取りしていく必要があります。

このような時にこそ、監督者は、管理監督技法の基本であり、原点であるTWIの基礎技能をしっかり身につける必要があります。

すべての進歩は、基本原則の基礎を身につけた上でのみ成立するものであり、変化の激しい現代にこそ、監督者にTWIの完全習得（マスター）が必要であるといわれるゆえんでもあります。

- ★ 対象： 監督者の方
- ★ 定員： 10名
- ★ 受講料： 17,000円（会員外19,000円）＜昼食費込＞
- ★ 講師： 眞田芳伯氏
- ★ 時間： 9:00～16:00

カリキュラムの概要

※各科の詳細は別紙を参照してください。

TW I ・ J I 第1科 仕事の教え方
令和5年6月15日（木）・16日（金）
TW I ・ J M 第2科 改善の仕方
令和5年7月20日（木）・21日（金）
TW I ・ J R 第3科 人の扱い方
令和5年8月8日（火）・9日（水）

監督者訓練 T W I - J I 第 1 科 仕事の教え方

講師：真田芳伯氏

第 1 日 目	<ul style="list-style-type: none">1. 導入説明<ul style="list-style-type: none">①研修に対する心・・・気楽な雰囲気②研修開講の意義 産業界とのつながり、効用③自己紹介 講師・研修生2. 生産と問題<ul style="list-style-type: none">①監督者に必要な5つの条件②訓練の必要性③不完全な教え方（言って聞かせ やって見せる）④4段階法の確立 正しい教え方3. 受講生の実演と批判 I<ul style="list-style-type: none">①電気コード結びの分解 主なステップ&急所<ul style="list-style-type: none">・受講生の実演作業の分解4. 受講生の実演と批判 II<ul style="list-style-type: none">①受講生の見本作業の分解<ul style="list-style-type: none">・作業分解の要約・用意の仕方5. 解説<ul style="list-style-type: none">個別相談受付
第 2 日 目	<ul style="list-style-type: none">1. スケジュール説明<ul style="list-style-type: none">①第1日目の復習2. 訓練予定表の作り方<ul style="list-style-type: none">①受講者の作った訓練予定表の説明3. 受講生の実演と批判 III<ul style="list-style-type: none">①特殊な仕事の教え方4. 受講生の実演と批判 IV5. 監督者・第2線監督者への実施時の留意点6. 受講生の実演と批判 V7. 要約と結語

監督者訓練 T W I - J M 第 2 科 改善の仕方

講師：真田芳伯氏

第 1 日 目	<p>1. 導入説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①研修に対する心・・・気楽な雰囲気 ②研修開講の意義 産業界とのつながり、効用 ③自己紹介 講師・研修生 <p>2. 監督者に必要な5つの条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ①作業の3つの基本操作 <p>3. 見本作業の実演</p> <ul style="list-style-type: none"> ①現在方法の説明 ②現在方法の実演 ③新方法の作業説明 ④新方法の実演 ⑤作業改善の結果 <p>4. 改善の進め方の説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第1段階 作業を分解する ②第2段階 細目毎に自問する ③第3段階 新方法に展開する ④第4段階 新方法を実施する <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>上記3項目の実演作業をベースに改善の仕方の“4段階法”を説く</p> </div> <p>5. 4段階法の使い方の復習</p> <ul style="list-style-type: none"> ①各段階ごとのポイントを掲示 <p>6. 実演の手順説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①作業の説明 見本・略図の掲示と概略 ②現在方法の実演 作業分解シートを活用 ③自問による着想 各細目の着想 ④新方法の実演 模型・略図・レイアウトの準備 分解シートへの記録・改善効果の要約 etc <p>7. 受講生の実演と批判 I</p> <ul style="list-style-type: none"> ①解説 個別相談受付
第 2 日 目	<p>1. スケジュール説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第1日目の復習 <p>2. 受講生の実演と批判 II</p> <p>3. 受講生の実演と批判 III</p> <p>4. 受講生の実演と批判 IV</p> <p>5. 受講生の実演と批判 V</p> <p>6. 要約と結語</p>

監督者訓練 T W I - J R 第3科 人の扱い方

講師：真田芳伯氏

<p>第1日目</p>	<p>1. 導入説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①研修に対する心・・・気楽な雰囲気 ②研修開講の意義 産業界とのつながり、効用 ③職場での効用 ④自己紹介 講師・研修生 <p>2. 人との関係をよくするための基本心得</p> <ul style="list-style-type: none"> ①監督者に必要な5つの条件 ②人の扱い方に関する職場の問題 ③監督者の責任図・関係をよくする基本心得・個人図 ④問題の定義 [清水の問題] ⑤カードの説明・要約 <p>3. 事実をつかむ [富田の問題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ①富田の問題の扱い方 ②言い分や気持ちのつかみ方 ③4段階法の復習 <p>4. 受講者の問題 I [古参者の問題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ①よく考えて決める <p>5. 受講者の問題 II</p> <ul style="list-style-type: none"> ①解説 個別相談受付
<p>第2日目</p>	<p>1. スケジュール説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第1日目の復習 <p>2. 予防処置とあとを確かめる [女子監督者の問題]</p> <ul style="list-style-type: none"> ①第3、第4段階の練習 ②変更の影響 <p>3. 受講生の問題 III</p> <p>4. 受講生の問題 IV</p> <p>5. 受講生の問題 V</p> <p>6. 監督者と部下以外の人との関係 [関係図]</p> <ul style="list-style-type: none"> ①人の扱い方とカードの練習 ②監督者と部下以外の人との関係 ③むすび <p>6. 要約と結語</p>